

## 2023年度 つむぎ池尻ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	4.2	お子さま、保護者様、スタッフ全員が施設を気持ちよく使えるように整理整頓を心掛け、日々の清掃を怠らず、安全に配慮された環境であるように努めてまいります。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.8	十分な休憩や休暇が取りやすい体制を作りながら、急なスタッフの欠勤などに対しても全員でフォローできるように努めてまいります。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.8	直接的なアンケートは実施しておりませんが、支援の合間にコミュニケーションをとる中で、保護者様のご意向を伺いながら、できる限りお応えできるように業務にあたっております。
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.4	法人内の動画研修や課ごとの勉強会に参加しております。今後は、外部の研修の案内を行うなど、さらにスタッフのスキル向上を目指してまいります。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		様々なご意見をいただきました。本部とも相談しながら、スタッフがより働きやすい環境が整えられるように努めてまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.4	引き続き、丁寧な保護者様からの聞き取り、子どもの行動観察の時間を設け、その結果をもとに児童発達管理責任者とスタッフで会議を行うことで、お子さま一人一人に合った個別支援計画づくりに尽力いたします。
	Q8	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	3.8	プログラムを立てる際は、前回の記録を振り返りながら行っております。また、個人の目標をスタッフ間で共有し、必要な関りや言葉かけができるように努めております。
	Q9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.0	お子さまの興味関心や発達を的確に捉えて活動を決めるよう、心がけています。また、自然との関りやホンモノの体験ができるようなプログラムを設定しております。
	Q10	プログラム開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.4	各グループのリーダーが事前にその日の活動のねらいやスタッフの動きなどを確認する時間を設けております。
	Q11	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.6	打ち合わせ同様に、支援後に振り返りの時間を確保し、振り返りができるように努めています。その日のうちに振り返りができなかった際には、近日中にその時間が取れるよう心がけています。
	Q12	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.4	自分の支援の記録としてだけでなく、誰が見ても分かる記録作りに心掛けております。引き続き、スタッフ全体でより良い記録、検証、改善に繋げられるように努めてまいります。
	Q13	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができるているか。	4.8	半期に1度の定期的なモニタリングと策定会議を実施し、支援計画の見直しをしております。保護者の方にしっかりと伝わるような説明を心掛けております。
	Q14	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	4.4	お子さまの発達をしっかりと見極めながら、多角的なアプローチに努めております。商店街ツアーや地域交流の機会がもてるようにしていきたいと思います。
	Q15	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		環境整備についてご意見をいただきました。園会議を利用して意見交換をするなど、スタッフ同士で環境について検討できるような機会を設けてまいります。
	Q16	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.4	フィードバックの時間に限らず、支援をお待ちいただいているときの会話も大切にし、共有の時間を多く持てるよう努めています。また、必要な場合は「事業所内相談支援加算」を活用してお子さまの情報共有を行えるようにしております。
保護者様との連携について	Q17	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	4.0	「関係機関連携」の制度を利用して、所属の園に訪問させていただいております。つむぎから園訪問をご提案させていただくこともあります、保護者様からのご要望も承っております。
	Q18	児童発達支援事業所同士で連携をとり、利用児についての情報共有、相互理解に務めているか。	3.0	相談支援事業所との定期的なモニタリングを実施して、お子さま情報共有を行っております。今後はつむぎから連携をご提案するような機会も設けていければと思っております。
	Q19	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.0	就学に向けて必要な情報は「就学支援シート」で共有させていただいております。
	Q20	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2.6	今後は、広く研修の案内をしながら、学びの機会を提供できるよう心がけてまいります。
	Q21	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	4.2	各協議会に参加し、意見交換をさせていただいております。会議の情報はしっかりとスタッフに共有しております。今後は、スタッフ自身が会議に直接参加ができるようにしてまいります。
	Q22	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	3.2	户外活動で公園に行った際には、地域の子どもたちと交流ができるように努めています。引き続き、つむぎ以外の子どもたちとも活動ができる機会を提供できるよう努めています。
	Q23	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.4	今後は、体験学習に地域の方を招待するなど積極的に地域の方との交流を図る運営をしていけるよう努めてまいります。
	Q24	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.0	保護者様との対話を大切にしております。引き続き、お子さまへの接し方や、対応の仕方について個別にご相談に乗りながら、保護者様の不安や困りごとに寄り添っていけるよう尽力いたします。
	Q25	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		園訪問の連携が有意義であったという意見をいただいております。今後は、お子さまが通っている他事業所との連携を行うなど、お子さまに関わる人とのつながりを広げていきたいと思っております。

## 2023年度 つむぎ池尻ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

保護者様やお子さまへの対応などについて	Q26	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.4	契約時には保護者様に不安がないよう、丁寧な説明を心がけております。不安や疑問点がある際には、気軽に声がけいただきたいと思います。
	Q27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.2	支援以外の時間も使いながら、保護者様の思いに寄り添えるように努めております。
	Q28	保護者様同士が集まれる場の提供など、保護者様同士の連携につながる支援を行っているか。	3.8	今後は保護者様のニーズを聞きながら、座談会や勉強会などの開催を企画していくうと思っております。
	Q29	子どもや保護者様からご意見・ご提案があつた場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.6	毎年、アンケートで貴重な意見を頂きありがとうございます。引き続き、小さなご意見も見逃さず、情報を共有しながら、迅速な対応ができるよう努めてまいります。
	Q30	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.0	カフェスペースのホワイトボードにはつむぎでのイベントを掲示しております。今後は、体験学習や座談会などのご案内をできる限り早くお知らせできるように努めてまいります。
	Q31	障害のある子どもや保護者様との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例:分かりやすい言葉かけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.6	引き続き、専門用語は使わずわかりやすい言葉を使用し丁寧な説明を心がけ、保護者様のご相談や疑問にお答えできるよう努めてまいります。
	Q32	個人情報の取扱に十分注意しているか。	4.6	個人情報の取り扱いには、最新の注意を払っております。個人が特定される情報は鍵のかかる書庫で管理し、廃棄する際も厳重に管理しております。
	Q33	スタッフ同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.8	朝礼、夕礼での共有のほか、日報や連絡ノートなどを活用して共有しております。
	Q34	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		日ごろからスタッフ同士で円滑なコミュニケーションをとり、ルーム全体でよりよい支援が提供できるように努めてまいります。
非常時の対応について	Q35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	4.0	定期的にマニュアルの読み合わせを行っております。引き続き研修を行うなどして、有事に備えて対応できる力を身につけてまいります。
	Q36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.6	避難訓練を毎月実施しております。併せて、不審者侵入対応訓練や通報訓練などを行い、非常時に対応できるように取り組んでまいります。
	Q37	虐待を防止するため、スタッフの研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.8	行政が実施している虐待の研修に参加するようにしております。今後は、自分の言動を振り返る機会を設けたり、スタッフ同士でチェックしあえるような環境を作り、虐待防止に努めてまいります。
	Q38	ヒヤリハット事例集を作成して、ルーム内で共有しているか。	4.8	毎日の夕礼で、その日のヒヤリハットやインシデントを検証しております。引き続き事故防止のために、対策を考えています。
	Q39	非常時の対応について、ご提案をお聞かせください。		毎月、避難訓練を行っております。今後は、支援の時間を利用して実際にお子さまがいらっしゃる時間の訓練などを企画していきたいと考えております。
満足度について	Q40	子どもは必要な支援を受けられていると感じていますか。	4.0	お子さまが、意欲的にやりたいことを選んでやれ正在りとお声をいただいております。引き続き、つむぎに来ることを楽しみにできるような活動を用意してまいります。
	Q41	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.2	引き続き、保護者様と子どもの成長をわかちあい、お子さまや保護者様に寄り添った支援ができるよう努めてまいります。
	Q42	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		本部との連携や人員配置などの意見をいただいております。今後は、本部とも密に連携を取りながら、スタッフが安心して日々の支援に力を注げるような職場環境になるように努めてまいります。

アンケート実施期間:2023年8月15日～9月5日

全回答数 : 5

つむぎ池尻ルーム  
施設長 外山 ちひろ